

本日の作業部会における論点

案件（2） 病院看護師の訪問看護事業所への出向のしくみ

1 病院看護師が訪問看護事業所へ一定期間出向することのメリット（前回の議論から）

○病院看護師（出向元）

実際の訪問看護の現場や他職種・他サービスの役割を理解し、在宅療養者の生活を知ること、在宅で療養可能な患者像を広げることができるとともに、利用者本位の看護の原点に立ち返り、病院での看護や退院支援の充実につながる。

○訪問看護事業所（出向先）

病院看護師の出向を受入れることで、出向中の人員が確保できるとともに、病院との接点が増え、退院支援や退院調整の円滑化や連携強化につながる。

2 論点

○実現可能性について

こうした取組に関心はあるか、やってみたいと思うか

（看護部として、病院として、訪問看護ステーションとして）

○課題について

実施するうえで問題となるのはどういったことか

（例）・病院から人を出せるか、院内の理解をどう得るか

・具体的に誰を何か月間出すか

・給与等の調整をどうするか

（病院と事業所の給与の差額、労働時間や休暇、社会保険料等はどうするのか、事業所の報酬利益のイメージは、等）

・どこの事業所に依頼すればいいか、事業所側の受入れは可能か、 他

○解決策について

どうすれば実現が可能となるのか

具体的な解決策の案は

どうすれば広げていくことができるのか

案件（３）病院看護師の短期間の訪問看護事業所への実地研修のしくみ

1 論点

○実現可能性について

病院として関心はあるか、やってみたいと思うか

○課題について

実施するうえで問題となるのはどういったことか

（例）・病院から人を出せるか、院内の理解をどう得るか

- ・どこの事業所に依頼をすればいいか
- ・研修効果を考え、日数は何日くらいがいいのか
- ・研修の内容はどう組み立てるといいのか
- ・事業所側は受入れは可能か、依頼が偏らないか
- ・事業所側として、時期やその他希望はあるか

案件（４）病院看護師と訪問看護事業所の連携促進のための研修会

1 論点

○ステーション協会等における取組について

実施していく上で困った点はないか

さらに効果的な方法等についての意見は

○病院主体の取組について

他の病院での取組の拡大について